



寄附の祭典『寄附WONグランプリ』 ～寄附は奈良市に根付くのか～



第 9 号の内容

【第 1 面】

・寄附 WON グランプリ

【第 2～4 面】

・条例指定団体紹介

- 特定非営利活動法人 アゴラ音楽クラブ
- 特定非営利活動法人 この指とまれ 21
- 特定非営利活動法人 奈良ストップ温暖化の会
- 特定非営利活動法人 奈良芸能文化協会
- 特定非営利活動法人 奈良国際協力サポーター
- 特定非営利活動法人 宙塾

【第 5 面】

・地域ではぐくむ
子どもたち

【第 6 面】

・お知らせ！
情報コーナー

図書の出出開始のお知らせ

情報コーナーの
おすすめ本！

ボランティア活動先一覧

・平成 26 年度 ボランティア
インフォメーションセンターの
事業予定

・編集後記

2月9日、はぐくみセンターで寄附の祭典「寄附 WON グランプリ」を開催しました。

「日本の資本主義の父」渋沢栄一さんの玄孫、渋澤健さん等の講演、模擬紙幣を使った奈良市 NPO 法人条例指定団体への模擬寄附体験、チャリティー市場等、参加者が体験できる仕掛けがたくさんあり、会場は大いに盛り上がりました。

また、ならファミリーらくだ広場では、センターの様子をモニターで生放送、買い物客に街頭インタビューをし、センターと生中継する等、奈良市初の試みが満載。ユーストリームで同時配信も行い、当日会場に直接来ることができない方も一体となって、寄附に関する学びを深める催しとなりました。

フォーラム総括（講師発言要約）

今までは、世の中を暮らしやすくする努力をしようということに目が向いていなかったのかもしれませんが。寄附文化は難しいという話がありますが、幅広くお金を循環させるために、寄附や社会の制度など、もっともっと工夫の余地があります。その中で、「共通言語」が一つのカギになると思います。数字をはじめ、文化や音楽なども共通言語となります。これらの共通言語を工夫していくことで市民への共感となり、寄附文化の醸成に繋げていくことができると思います。考えて行動すれば様々な工夫ができる、というのが今回のフォーラムの最大の気づきとなりました。

また、地域の方が、NPO の寄附の取り組みを「地域の未来のための投資」という良い意味での手段と見ていただくことで、我が事ととらえることができると思います。目の前でお金を循環したり、一緒に新しいものを作ることも大事ですが、未来に向けて何を投資するのか、未来に何を伝えることができるか、そうした観点が大事です。今の私たち、未来の私たち、そして次の世代のために、新しいお金の流れや、新しい社会貢献、寄附文化のあり方について、常に考え、作り直していく努力が当面欠かせないと思います。

寄附 WON グランプリ

はぐくみセンターで、来場者に 200 万 WON、チャリティー市場で買物した方に 100 万 WON の模擬紙幣を配付して、条例指定 6 団体の中から寄附したいと思う団体に寄附する、模擬寄附体験イベントで、4 億 60 万 WON の模擬寄附がありました。

また、ならファミリーらくだ広場でも同じく 6 団体の団体紹介パネルへのシール投票を行い、258 枚の投票がありました。

この 2 つの合計によりグランプリ及び渋澤賞を決定し、フォーラムの総括時に発表しました。

【グランプリ】 NPO 法人 奈良芸能文化協会 (P3)

【渋澤賞】 NPO 法人 アゴラ音楽クラブ (P2)



チャリティー市場、チャリティーランチ

はぐくみセンター1階では、売り上げの一部がそれぞれの団体に寄附される物品の販売を行いました。NPO 法人や社会福祉法人など、14 団体に出演していただき、団体同士の交流はもちろん、売り切れが続出するなど市場は大賑わいとなりました。また、カフェ「みのり」さんで、売り上げの一部が活動の資金となる特別ランチのカレーを販売し、50 食全てが完売となるなど、多くの参加者の方に寄附制度の模擬事例を体験してもらい、知ってもらうことができました。

ならファミリー会場

奈良市初の試みであるサテライト会場やユーストリーム配信などにより、閉じた空間だけのフォーラムでなく、様々な方に幅広く見ていただくことができる新しい形のフォーラムとなりました。



チャリティー市場



トークセッション



ならファミリー会場

団体名 特定非営利活動法人 アゴラ音楽クラブ

代表者 水野 恵理子
 住所 〒631-0076 奈良市富雄北 1-12-4
 連絡先 Tel.090-3941-6892 E-mail: eriko@agora-mc.com

団体さん！こんにちは



今回は、今年度奈良市 NPO 法人条例の指定を受けられた 6 団体に寄稿いただきました。

1. アゴラ音楽クラブの概要

知的障害を持つ人たちの音楽演奏を指導し、パフォーマンス活動を支援しています。またそれと並行し、障害を持つ人たちが継続的に音楽活動に関わることにによって促される心身の発達、機能の改善などについて研究機関と連携して研究を行なっています。

そしてそれらを遂行するための指導者やボランティアの養成も大切な活動の一つです。

2. 活動紹介

ピアノ・マリンバなどの個人レッスン、和太鼓・ダンスなどのグループレッスンを週 1 回のペースで行なっています。また福祉施設のほか幼稚園や小学校、子育て支援グループなどで音楽レクリエーションを行ったり、和太鼓の講習を行ったりもしています。2013 年度は希望に応じて保育士、音楽療法士、ボランティアで療育に関わっておられる方や保護者を対象とした様々な講座・ワークショップを企画しました。

演奏活動では年 1 回の「春のコンサート」の他、自治会やその他の団体が主催するイベントへも参加しています。とくに和太鼓チーム「アゴラ太鼓」は来年結成 20 周年を迎え、地域のお祭では定番になりました。

研究活動はその成果を論文にして国内外で発表したり、学会・研究会で紹介して多くの方に音楽の効用を知って頂けるよう広報に力を入れています。

3. 今後の活動

知的障害をもつ人たちに音楽を学べる機会を、演奏活動を通して地域社会に参加できる機会を拡げていきます。

音楽を介して生き生きと自分を表現し、それが日常生活の質、学校や職場での能力向上につながっていくことを実践活動、研究活動を通して広く社会にアピールしていきたいと考えています。

Web ページ : <http://www.agora-mc.com>



ピアノやマリンバも仲間と息を合わせて演奏します



和太鼓チーム「アゴラ太鼓」



音楽療法士さん対象の和太鼓講座

団体名 NPO 法人 この指とまれ21

代表者 堀 鞠子
 住所 〒630-8291 奈良市西笹鉾 16-10
 連絡先 Tel&Fax : 0742-27-1866



1. 概要

- ・住み慣れたところで、安心して、普通に、自分らしく暮らしたい。地域で支えられて・・・この願いを叶えるために「この指とまれ 21」は生まれました。
- ・平成 11 年市ボランティアセンターを拠点に発足 平成 12 年船橋商店街に事務所を開設、「ふれあい喫茶」をはじめました。
- 平成 23 年に現在の西笹鉾町に移転

2. 活動内容

- ・在宅福祉サービス
- 会員同志の助け合い
- 介護保険外のボランティア活動
- (有償福祉サービス) 1 時間 800 円のチケット制
- 会員の年会費 活動会員 3,000 円
- 利用会員 5,000 円

☆リサイクルバザー

年数回 適宜
 事務所内には常時陳列しています。
 お気軽においで下さい。

☆まちかどディハウス（お年寄りの拠り所）

毎週 月・水・金 10 時～15 時
 楽しいおしゃべり、散歩、ゲーム、歌、簡単な昼食作りに参加（実費 400 円）

参加はご自身で来てください！

3. 今後の活動

介護ボランティア養成講座の継続により在宅福祉サービスの人材を育成中です。



団体名 特定非営利活動法人 奈良ストップ温暖化の会(NASO)

代表者 理事長 岡野恵子
 住 所 奈良市二条町2-5-3
 連絡先 TEL 0742-35-6730 FAX 0742-55-8368
 Email otoiawase@naso.jp



1. 団体の概要

私たち通称 NASO (ナソ) は、ストップ温暖化を切り口に持続可能な街づくりを目指し、奈良からストップ温暖化の環を広めようと立ち上げた NPO です。法律に基づいて県知事より委嘱された「奈良県ストップ温暖化推進員」が 2001 年に立ち上げ、2006 年には同法律に基づき奈良県地球温暖化防止活動推進センターに指定されました。

現在会員は 180 人。うち団体（企業や大学等）は 17 です。主な活動は、以下の通り、奈良の CO2 排出の大きな要因である車と電気からの排出削減のための取り組みです。

2. 活動紹介

- 「省エネ」「創エネ」「脱マイカー」
- ・推進員や市民向け地球温暖化に関する研修会の開催
- ・「自転車通勤のすすめ」「エコドライブ推進事業」
- ・環境出前講座の開催、講師派遣
- ・環境イベントで啓発活動（ライトダウンイベント等）
- ・「奈良の環境家計簿」の開発、取り組み者拡大
- ・うちエコ診断の実施
- ・各環境団体等の支援

3. 今後の活動（予定含む）

- 2014 年度も、奈良の家庭からの CO2 を減らすため「省エネ」「創エネ」「脱マイカー」に取り組みます！
- ・アースディ奈良 2014 の共催・出展（4 月 20 日）
 - ・ライトダウンイベントとソーラーランタンづくりの開催（7 月 7 日）
 - ・ささゆり観察会（6 月 14 日予定）など希少生物の保全活動
 - ・奈良の環境家計簿のすすめ
 - ・地球環境保全活動団体交流会「匠の環」の開催
 - ・環境出前講座の開催、講師の派遣（広陵町の靴下端材で布ぞうり教室、ソーラークッカー体験、マイ箸・箸袋づくり、省エネ・創エネについて等）
 - ・エコドライブと自転車のすすめ
 - ・地球温暖化防止に関する研修会やセミナーの開催

ぜひ一緒に活動しませんか。



アースディ奈良で
自転車発電体験



ソーラーランタンづくりの
環境出前講座



地球環境保全活動団体
交流会「匠の環」



Web 版「奈良の環境家計簿」

団体名 特定非営利活動法人 奈良芸能文化協会

代表者 西口廣宗
 住 所 〒631-8511 奈良市西大寺東町 2-4-1(秋篠音楽堂内)
 連絡先 0742-35-7070



1. 団体の概要

大和に継承されている伝統芸能や、消失のおそれのある民俗芸能の保存と公開活用を図るほか、奈良の地域文化振興に寄与し、海外の芸能文化との国際交流を目的として、下記の協会を設置し、活動を展開しています。

2. 活動紹介

☆奈良市国際音楽交流協議会（ならイメック）

会員が主体となって、奈良市市庁舎、はぐくみセンター、奈良市西福祉センター、入江泰吉記念奈良市写真美術館、シルキア奈良など、奈良市内の各所で定期的に年間 50 回を超える無料のコンサートを開催し、赤ちゃんと一緒にのお母さんや、幅広い層の皆様へ、気軽に生演奏、音楽を一緒に楽しむ機会と交流の場になっています。他、福祉施設、老人ホームでの依頼コンサート等の企画、運営、会員による演奏コンサート等を活発に行い、市民芸能活動の支援事業に取り組んでいます。



奈良市庁舎ふれあいコンサート アンサンブル・マーレ

☆秋篠音楽堂運営協議会

秋篠音楽堂受託事業、秋篠音楽堂から発信する文化振興事業。研究紀要「秋篠文化」を発刊し、奈良の伝統・民俗芸能の調査研究事業と、奈良の神社仏閣の法要、祭祀での「音」に焦点をあてた「ならのおと」シリーズ、大和の人々の生活から生まれた芸能を紹介する「伝統芸能公演」「大和民謡サロン」公開公演事業に取り組んでいます。

来る 4 月 24 日（木）に、半世紀前に収録した暮らしの中から生まれた諸民の唄声を聴いていただける「第三回大和民謡サロン 曰よ まわれよ」に、無料でご参加いただけます。ご来場をお待ち申し上げます。

☆日本トスティ協会

イタリア近代歌曲創始者である F. P. トスティの歌曲を歌う「トスティ歌曲国際コンクール」を韓国、中国、モンゴル等のアジア地域、日本全国から多くの参加者を得て開催し、世界の檜舞台の登竜門として若い芸術家の育成と、日伊文化交流を展開し、日本文化を世界に向けて発信しています。



トスティ歌曲国際コンクールアジア予選大会 2010 年

3. 今後の活動

2015 年秋に
「日本トスティ歌曲
コンクール 2015」の
開催を予定しています。

団体名 NPO法人 奈良国際協力サポーター

代表者 島田 仁
住 所 奈良市右京四丁目9-13
連絡先 電話 0742-71-3184



1. 団体の概要

NPO 法人奈良国際協力サポーターは、JICA(独立行政法人 国際協力機構)により海外へ派遣された、青年海外協力隊のOB・OG、シニアボランティアのOB・OG、日系社会ボランティア、専門家OB・OGなどで2011年の4月に立ち上げました。国際協力の活動、社会教育の推進を図る活動、まちづくりの推進を図る活動などを行っています。

2. 活動紹介

- 1) 国際理解教育講座の開催
高校、中学、小学校や奈良市教育協議会国際部会等で実施
- 2) 国際協力のひろばの開催
毎年1回国際協力のひろばとして、JICA主催の優秀作文を披露し併せて、最近の国際事情を報告

3) 社会貢献活動助成事業

- 「避難場所の調査と提言」を作成中。
- 4) グローバル教育講座を開催
毎月第3土曜日に開催、内容は青年海外協力隊の帰国者など最新任国情報の報告
 - 5) 他のNGO団体との連携
サッカーボールを世界の子供達に贈る事業
 - 6) 平成26年2月に映画祭を開催
国際協力を考える集いでの映画上映

3. 今後の活動

上記の活動の内 3)の社会貢献活動助成事業の内容には変更が生じますが、その他の活動の内容には毎年リクエストと関心が高いため、継続して実施する予定であります。



国際協力の広場



国際協力を考える集い



学校での国際理解教育



避難場所の調査

団体名 特定非営利活動法人 宙塾(おおぞらじゅく)

代表者 黒飛啓
住 所 奈良市北永井町12番地の1
連絡先 TEL0742-93-4788 Mail ohzorajuku@gmail.com



1. 団体の概要

宙塾は「地域の教育力を活かして社会に役立つ人材を育成する」ことを基本理念とした教育のNPOです。2000年に発足し、翌年5月にNPO法人の認定を受けました。「青塾」「栄心塾」「あすか塾」の三分科会を設けています。「自然部門」青塾では菜の花プロジェクト(以下PJ)、森と暮らしPJ、野外活動、農業PJなどを行っています。「文化部門」栄心塾では、能楽・郷土料理・絵手紙・刺繍・国際理解などを学びます。「あすか塾」では、教育相談、学校への環境出前授業、読み書き計算支援などを行っています。

2. 活動紹介

☆子どもおん祭
「日本の古典芸能のルーツの宝庫」とも言われ奈良が

世界に誇る伝統行事、「春日若宮おん祭」の学習と勧進を目的にした手作りのおん祭を実施しています。若者達が企画をし、収益をおん祭保存会に寄附しています。約1000人が集います。

☆大和の国・菜の花エコプロジェクト

「学校教育で使える学習プログラム」作りに取り組んでいます。菜の花の栽培を通じて、「自然界の循環」を学び、菜種油を東大寺・薬師寺・春日大社等世界遺産の寺社に奉納し、「人類の幸福・世界の平和等」を願います。2 小学校での取り組みが、環境省の「ESDの視点を取り入れた環境教育プログラム」に選定されました。

皆様のご支援で、社会と繋がる教育を実践します。



野外活動



ファミリー音楽会



子どもおん祭



菜種油の奉納(薬師寺)

地域ではぐくむ子どもたち

今回は、京西中学校区地域教育協議会の会長の吉田さん・総合コーディネーターの川村さん・コーディネーターの高橋さん・会計の渡邊さん・京西中学校の辻村教頭先生に地域と学校の連携についてお話をお伺いしました。終始和やかな雰囲気取材が進みました。

1 地域教育協議会の取組について

地域教育協議会では、「育てよう地域の宝の子 育てよう地域を愛する子どもたちに」を目標にさまざまな取組を進めてきました。六条幼稚園・伏見南幼稚園・六条小学校・伏見南小学校・京西中学校の5校園のそれぞれの特徴ある取組への支援を行っています。

ここでは特に5校園に共通した環境整備事業の支援について紹介します。その環境整備事業は2学期を気持ちよくむかえられるように夏休みを中心に実施されており、昨年、京西中学校では8月24日（土）の8時から実施されました。あいにく天候に恵まれず、小雨の中でしたが、生徒に加え保護者や地域の方々、職員を含め約250人の参加がありました。草抜きや木の剪定、トイレ掃除などを手分けして作業した後、参加者の交流をかねて、お茶とスイカがふるまわれました。当初、スイカは中学校の菜園でできたものを出していたそうです。



インタビュー風景



清掃作業後に、皆でスイカ

また、今年は中学校の剪定作業で出てきた木の枝を、伏見南小学校の「大とんど」で使われたそうです。この事業が始まってから、いろんなことで横の繋がりも生まれてきたそうです。

来年度は一層、積極的に各校園の取組に支援していきたいと話されていました。

2 京中オープンスクールについて

今年度で5回目をむかえる「京中オープンスクール」は、回を重ねる毎に工夫を凝らし、今では全学年対象にゲストティーチャーを招いて公開講座を実施しています。

特色ある25講座のゲストは、主に校区の方々をお願いしています。例えば赤膚焼の窯元であったり、地域の福祉施設であったり、大工さんであったりと多種多様な職業やさまざまなことを経験された方をお願いしています。校区以外からも消防士や看護師、獣医師など特色ある職業の方々を招き、「学ぼう地域の方々から・考えよう生き方」をテーマに学習しています。

また、午後の部では中学校PTAと協力して人権講演会を行っています。一昨年は、パラリンピックの佐藤真海さん、昨年は車いすダンサーの奈佐誠司さんを招いての講演会。大いに盛り上がりました。



公開講座
『料理のサイエンス
～食の未来～』
対象：3年生
木村万紀子さんから授業
を受ける生徒の様子



人権講演会
『ダンスで心の
バリアフリーを！』
講師の車いすダンサーの
なさせいじ
奈佐誠司さんと生徒の
交流の様子

これまで「京中オープンスクール」運営は教頭先生中心に行われてきましたが、今年度は実行委員会を組織し進められました。来年度は地域教育協議会のコーディネーターがそこに加わり、ゲストの発掘や運営を協力して、よりよいものを創り上げていきたいと意気込んでおられます。



『京中オープンスクール』チラシ

午前中の各学年のカリキュラム。その中から、2回選択し受講できる。

オープンスクールは、地域の方々自由に参観できる行事で、このチラシは校区の幼小中学校でも配布していただいています。

マスコット「京^{ケイ}チュン」誕生！

地域教育協議会を児童生徒はもちろんのこと地域の方々にも、身近に感じてもらうため思案したすえ、マスコット作りを計画しました。

今年度、2回目をむかえる「京中にあつまれ！守ろう命つなごう絆」

(平成25年8月3日実施)

で、参加者の投票により、7点の応募作品の中から京西中学校3年生の糸原菜摘さんの作品が選ばれました。その後、京西中学校区の5校園の児童生徒から名前を募集し、「京チュン」に決定されました。



お知らせ！情報コーナー

図書の貸出開始のお知らせ

4月1日より、かねてより要望のありました図書の貸出ができるようになりました。どうぞ、活動にお役立てください。

詳細については、センター窓口でお問い合わせ下さい。

- ◆貸出期間 2週間
- ◆おひとり 5冊まで
- ◆貸出希望の方は、本人確認できるものをお持ちのうえ、窓口にお越し下さい。



情報コーナーのおすすめ本

「ファンドレイジングが社会を変える」
 著者 ^{うおまたか} 鶴尾雅隆
 出版社 三一書房



みなさん、「寄附」と聞いて、どう思いますか？この本は「NPO自身のファンドレイジング力」「資金調達」「資金開拓」などについてNPOが社会から

支援を得るための気づきやアイデアやノウハウについて書かれています。きっと参考になることがありますのでご一読ください。

ボランティア活動先一覧を活しましょう！



ボランティアを探しているんですけど



※ボランティア活動先一覧は、当センター他市内公民館・大学等に設置しています。また、当センターのホームページにも掲載しています。

平成 26 年度 ボランティアインフォメーションセンターの事業予定

- ・ **ボランティア入門講座（月に1回程度）**
 当センターのコーディネーターによる、ボランティア入門講座を実施します。
- ・ **公益活動入門講座（年に4回程度）**
 団体向けに、活動の手助けとなる講座を開催します。
 （平成 25 年度内容…助成金講座、IT 講座、団体運営 等）
- ・ **(NEW!) (仮称) 市民公益活動フェスタ**
 平成 25 年度実施の Welcome Day をバージョンアップして開催します。
- ・ **(NEW!) 専門家相談会**
 会計についてなど、専門家の相談会を実施します。
- ・ **その他**

今年度で4年目を迎える奈良市ボランティアインフォメーションセンターですが、引き続きみなさんのお役に立てるセンターとなっていけるよう、様々な講座や事業を行ってまいります。今年度は、ボランティアさんはもちろんのこと、団体さんのお力にもなっていけるよう取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

※4月当初の予定ですので、実際と異なる場合がございます

奈良市ボランティアインフォメーションセンター

連絡先

〒 630-8122
 奈良市三条本町 13 番 1 号はぐみセンター1 階
 開館時間：9:00~21:00(月~土曜日) 9:00~17:00(日曜・休日)
 休館日：年末年始
 TEL:0742-93-8435 FAX:0742-34-2336
 MAIL:volunt-info@city.nara.lg.jp URL:<http://www.volunt-info.jp>



《注 意》
 平成 26 年 3 月 25 日にセンター東側高架下に新駐車場がオープン。今までの駐車場は閉鎖されました。

※駐車場の駐車台数には限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用下さい。(満車の場合は、周辺の有料駐車場をご利用いただくようお願いいたします。)

【編集後記】

今回、寄附の祭典を開催しましたが、今後、ファンドレイジングの考え方に基づいて社会を変えて行くための活動を、しっかり社会に対して訴えていく必要性を痛切に感じている今日この頃です。



奈良市ボランティアインフォメーションセンター

検索

